



第12号
 発行人：坂本孝志
 編集人：西野嘉一
 発行所：京都市上京区
 下立売通新町西入
 京都府庁旧本館2階
 電話：075-451-8146

京都・観光文化検定試験 1 級合格者のつどい



坂本理事長と 1 級合格者の皆さま

「京都・観光文化検定試験 1 級合格者のつどい」（京都商工会議所主催）が去る 3 月 24 日午後 1 時より開催され、第 8 回京都・観光文化検定試験 1 級合格者 33 名が出席されました。まず聖護院門跡の大仏間にて、京都検定委員会委員長・福永晃三氏からご挨拶の後、本山修験宗管長で聖護院門跡門主・宮城泰年殿下によりご法話がございました。その後、聖護院門跡執事・宮城泰岳氏のご案内で宸殿や書院などの特別拝観が行われました。

午後 3 時よりアマタ本店の 6 階にて交流会が催されました。初めに京都検定委員会委員である森谷尅久氏（武庫川女子大学名誉教授）、次に京都検定講習会講師の岩上力氏（儀式作法研究会代表）の祝辞を頂きました。引き続き、われらが都草

の坂本理事長から都草の紹介と 1 級合格後の活動についてのアドバイスがありました。

会場は終始和やかな雰囲気に入れられ、皆様方それぞれが交流を深めておられました。あちらこちらでお話に花が咲き、大変有意義な一日となりました。（理事 小松香織）

都草会員も第 8 回京都検定を受験しました！！



3 級・2 級に挑戦して！

飛び級でなく一段ずつ、3 級、2 級と挑戦、受験勉強を始めたのは 11 月に入ってからと遅く、大丈夫かな？と不安を抱きつつの受験でした。私はもともと『京の畦道』と題してブログを書いており、その取材や写真撮りに神社やお寺巡りをしていたことが功を奏したのかお陰さまで合格することができました。千年の都のあった京はやはり奥深いものがあり、勉強は尽きません。これを機会に更に上を目指して頑張ってみようと思っております。（理事 藤井久美子）



1 級を受験して！

私は模擬試験委員会に入っています甲田です。堺から快適な新幹線を通っています。いつも委員長の高橋副理事長はじめ皆様にお世話になっています。昨年はまさかの合格で嬉しかったのですが合格率の低かった今年も合格でき大変嬉しいです。日頃から過去問・自作・模試・市販問題集等 7000 問以上取り組んで勉強しました。また講習会の講師もさせていただいた手前、プレッシャーは凄くかかりましたがお陰さまで合格しました。今後は、受験される方の為に少しでもお役立てできる様「ああだこうだ」(笑)と笑いの絶えない模擬試験委員会で揉まれつつ、今後も良問を作りながらより深く京都の観光文化の研究をしていきたいと思っています。（会員 甲田博和）

◆◇第 2 回文化事業～春爛漫の二条城着物を着て歩きませんか～ ◇◇



二条城 清流園にて

4月7日(土)第2回都草文化交流会が行われました。今年は時ならぬ寒波で桜の開花が遅れましたが、8名の都草の綺麗どころが着物姿で集まり、二条城を散策いたしました。途中何度か着物姿がお気に召したのか写真のモデルの依頼を受けたり外国の観光客の方と一緒に写真撮影するなど着物の魅力を改めて感じさせられました。やはり京の都は着物の似合う町です。

二条城から神泉苑をめぐり法成橋で善女竜王に夫々の願い事をした後、伝統工芸の「京こま」のお店で独楽についてお話を聞きました。皆さん、京独楽は何で出来ているのかご存じでしょうか？

実は布で出来ているのです！又新たな勉強をしました。賑やかな

散策の後は京都国際ホテルのレストランアゼリアで理事長を交えて楽しいフレンチの昼食を頂きました。東京から新会員の石塚さんが初参加されました。(理事 藤井久美子)



都草会員の皆様、はじめまして。聖護院での「一級合格者のつどい」の席で誘っていただき、早速参加いたしました。大好きな京都とのご縁を深めたと思います。どうぞよろしくお願いいたします。多くの観光客の中で着物姿の集団は目立ちます。桜の見頃には少し早かった二条城ですが、観光客の目を存分に楽しませたのではないかと自惚れています。着物、大好きです。上洛時は必ず着物です。落ち着いた町並みや豊かな自然が和装を引き立ててくれます。私たちの着物姿は京都の景観の一つです。皆さん、箆笥の肥やしにならぬようご協力を。次は着物でお会いしましょう。(会員 石塚みず絵)



◆◇ 会員の紹介 ◇◇

「京都マラソンに参加して」



私は、昨年4月に退職後学生時代から興味があった京都の歴史・文化に係るボランティア団体で活動したいと考えていたところ、会員の池田能久さんの紹介で昨年6月に入会いたしました。現在、美化活動を中心に参加させていただいており、お掃除後の社寺からのお話や見学のほか、その周辺での歴史散策は大変勉強になっています。今後ともご指導をよろしくお願いいたします。

さて、私の趣味の一つはランニングです。走歴は約25年、この間に約160回のレースに出場しましたが、最近はゆっくり楽しく走ることを信条に参加しています。

この度私は、東日本大震災発生からちょうど1年に当たる3月11日に開催された京都マラソンに参加しました。参加者数は、被災地からのランナーを含めて約14,000人でした。西京極総合運動公園をスタートして平安神宮をフィニッシュとするコースで、最も低いスタート地点から最も高い宝ヶ池の国際会議場までの高低差は約75メートルあり、最大の難所「狐坂」をはじめアップダウンが非常に多いコースでした。しかし、仁和寺・龍安寺・銀閣寺などの世界文化遺産をはじめ、大覚寺・大徳寺・今宮神社などの歴史的遺産を巡り、嵐山・嵯峨野・きぬかけの路・賀茂川の河川敷では美しい自然を感じながら走りました。沿道では、和太鼓や吹奏楽・チアガール、仁和寺山門前では、お坊さんをはじめ大勢の方が「東北共に在り」と書かれた横断幕を掲げての「がんばれ!」「ファイト!」の大きな声援に後押しされました。今回の京都マラソンでは、沿道の方々とともに大震災からの復興への思いを共有しながら完走することができました。是非、来年も出場したいと思います。(会員 奥本徹夫)